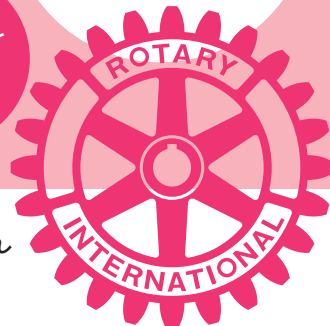




国際ロータリー第2530地区 郡山アーバンロータリークラブ

国際ロータリー第2530地区ガバナー 佐久間 英一
会長 宮崎 登志行
幹事 采女 真弓



第40回例会 H.29.5.17 (水) ☀

▶開会点鐘 ▶ロータリー歌斉唱「奉仕の理想」 ▶四つのテスト唱和 宮澤キヨ子さん

▶ゲスト紹介 采女真弓幹事

▶ゲスト 国分義之様 (郡山市保健福祉部次長)

松山光子様 (郡山市立希望ヶ丘学園園長) 田母神清子様 (郡山市立希望ヶ丘学園副園長)

チンタカ・クマーラ・ウィジェシンへさん (地区米山学友会会長 福島グローバルRC)

ゲン ティ ホン ケンさん (米山記念奨学生)

会長挨拶

宮崎登志行 会長

今年度も残りあとわずかとなりましたが、まだいくつかの事業が残っていますので、ますます皆さんにご協力をいただければと思っております。

地区米山学友会20周年記念式典のご案内

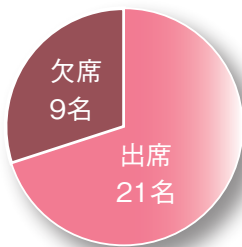
チンタカ・クマーラ・ウィジェシンへさん(福島グローバルRC)



地区米山学友会は20周年を迎えます。成人となる記念事業として6月24日に中央公民館でコンサートを開催します。記念事業として多文化交流会を企画し、現在12カ国から参加する予定です。式典・コンサートに招いた奨学生のホームステイもよろしく願いいたします。入場券を持参しましたので皆様のご協力をよろしく願いいたします。

出席報告

宮澤キヨ子 委員長



総員 38名
出席率 55.26%
前回修正率 58.97%
メイクアップ 藤田弘美さん

スマイルBOX報告

佐藤洋子 委員長

- ☺宮崎登志行
- ☺岩山慎一
- ☺高橋 功
- ☺橋本弘幸
- ☺大山三起雄
- ☺蔭山寿一
- ☺宗形千鶴
- ☺津野順子
- ☺宮澤キヨ子
- ☺佐藤洋子

臨時理事会報告

采女真弓 幹事

台湾新竹東北区RCとの次年度グローバル補助金によるプロジェクトとして、南投県の農業・生活配管工事を台湾の日月潭RC・新竹東北区RCと郡山アーバンRCの3クラブ合同で実施することが承認されました。

米山記念奨学生のご紹介

藤田弘美 地区米山記念奨学会選考委員

ベトナム出身で国際ビジネス公務員大学校で勉強されているゲン ティ ホン ケンさんの世話クラブとして郡山アーバンRCがお世話をすることとなり、カウンセラーを味戸さんに快く引き受けていただきました。

挨拶

ゲン ティ ホン ケンさん

皆さんこんにちは。ベトナムから来ました。郡山の国際ビジネス公務員大学校オフィスビジネス科2年で勉強しています。これから1年間よろしく願いいたします。

4・5月の米山奨学金お渡し

味戸誠一郎さん

郡山アーバンRCが世話クラブ、私がカウンセラーとしてゲンさんを1年間お世話することとなりました。コンタクトを取りながら、クラブの行事になるべく多く参加させるようにしたいと思います。皆さんも可愛がっていただきますようよろしくお願い致します。





プログラム／ゲスト卓話

■ゲスト紹介 藤田弘美 社会奉仕委員長

希望ヶ丘学園のお 2 人と郡山市保健福祉課次長にお忙しい中をお越しいただきました。希望ヶ丘学園への支援は継続事業として行っており、今年も大型絵本と遊具を贈呈いたしました。子供たちも喜んでいてお聞きしてうれしく思います。今日は子供たちの様子などをお聞きしたいと思いますのでよろしくお願いたします。

郡山市立希望ヶ丘学園

園長 松山光子様 副園長 田母神清子様



郡山市立希望ヶ丘学園（児童発達支援センター）は郡山市希望ヶ丘 27-1 にあり、経営主体は郡山市、定員は 1 日 30 名、概ね 3 才以上で、児童福祉法に基づき設置された障害をもつ就学前のお子さんのための通園施設です。昭和 34 年から通所施設として 55 年間継続して運営してきましたが、平成 27 年 4 月から現在の新施設に移転し、相談支援事業や保育所等訪問支援事業を拡充し、児童発達支援センターとして新たに歩み始めました。建物の特徴は、まず 2 カ所の児童玄関があることです。児童によっては登所時の変化に対応できないこともあるため、他のお子さんとは別に入れるように配置されています。相談室も 2 カ所あり、利用者の保護者と面談します。指導室は扇状に配列されています。スウェーデンから直輸入したスヌーズレン室は音と光のコラボレーションが楽しめます。おゆうぎ室には大型滑り台などがあります。ピアノなどで音楽活動を支援しております。ウッドデッキの中庭では水遊びもできます。各所にトイレがあり、環境に慣れない児童に対応しています。内装には各所に無垢材が使用されています。

支援事業は障害児相談、児童発達、保育所等訪問の 3 つの柱があります。障害児相談支援事業は、日常生活の相談を受け、関係機関と連携し、適切に福祉サービス等を利用できる計画を作成します。相談支援専門員 1 名がおります。児童発達支援事業は、概ね 3 才から就学前のお子さんの支援を行います。児童発達管理責任者 1 名、指導員 1 名、保育士 7 名がおります。保育所等訪問支援事業は、学園の職員が保育所・幼稚園・小中学校・特別支援学校に訪問し、担当職員への助言やサポートを行います。訪問支援員 1 名がおります。

園児たちの様子を写真でご紹介します。始まりと終わりにお集まりを行います。朝は 1 日の予定などを確認し、絵本の読み聞かせなども行います。少人数で対応します。昨年度はアーバン RC 様から滑り台付きプレイジム、ハンガースタンド 2 台、大型ポップアップ絵本等 9 冊をいただきました。子どもたちが絵で見て分かるスケジュールにより、見通しを持って活動できるよう

に工夫しております。自立課題により、自分で情報を得て考える力が育めます。天気の良い日はクラス単位で園庭で遊びます。おゆうぎ室の各種の遊具で遊びます。スヌーズレンには今年 4 月からアロマを取り入れ、香りでも癒されます。7～8 月は中庭のデッキでプール遊びをします。春と秋にバスで親子遠足に行きます。年 6 回は園外保育を行います。クリスマスおたのしみ会では自分で手作りしたおやつを食べ、種から育てた千成ひょうたんを飾ります。

5 月 1 日現在の契約児童数・利用園児数は 54 名です。今後も療育を通して、職員 13 名がお子さんたちの個性を理解し、ご家庭や関係機関と連携を取りながら、安心できる環境を提供していきたいと思っております。本日はお招きいただきありがとうございます。

皆様のご支援、ご理解に深く感謝申し上げます。

■郡山市に大型絵本・遊具の目録贈呈



郡山市から感謝状をいただきました。



贈呈した大型絵本の読み聞かせもしていただきました。

ロータリー財団寄付者

■高橋 功 ■橋本弘幸 ■宮崎登志行

米山記念奨学会寄付者

■滝田幸子 ■津野順子 ■大山三起雄 ■蔭山寿一
■佐藤洋子 ■白岩邦俊 ■高橋 功 ■橋本弘幸
■宮崎登志行 ■宮澤キヨ子

ポリオ寄付者

■蔭山寿一 橋本弘幸 宮崎登志行 宮澤キヨ子